

課題研究1年間の流れ(2021年度)

	1年生		2年生	
進路指導の目標	自己を知り、社会に目を向け視野を広げる。 職業を理解し、働くことへの意識を高める。 学び方を学び、主体的に学習することのできる習慣をつける。		学問・学術分野について理解し、自分の進路について考える。	
	目標	取り組み	目標	取り組み
4月			◇研究テーマの決定	◆研究テーマの決定 研究テーマ相談期間の設定
5月	◇自他の考えの違いを知り視野を広げる	◆チームコンセンサス・ワークショップ		
6月	◇Problem：課題を発見する力の育成 ◇Plan：仮説設定から論証する力の育成	◆主体的学習者育成プログラム	◇「研究計画書」の作成 資料4：研究計画書	◆ゼミでの顔合わせ・研究テーマの紹介 ◆「研究スケジュール」の作成 ◆「研究計画書」の作成
7月	◇Data：情報収集能力の育成 社会に目を向ける 働くことへの意識の醸成	◆職業人インタビュー・ワークショップ	◇「研究計画書」の完成 ◇Data：情報収集能力の育成	◆「研究計画書」の作成 ◆情報収集の仕方 ◆アポの取り方・お礼状の書き方等
8月	◇視野を広げる	◆職業人インタビュー 「報告書」の作成	◇Data：調査・実験・観察等による情報収集能力の育成	◆調査・実験・観察等
9月	◇アウトプットの方法を知る	◆「報告書」の掲示	◇「中間報告書」の作成 ◇アウトプットの方法を知る	◆「中間報告書」の提出・掲示 ◆プレゼンテーション・ワークショップ
10月	◇Plan：仮説設定から論証する力の育成 資料1：グループ記録用紙	◆思考実験	◇Analysis：分析・まとめ ◇Conclusion：まとめ	◆データを分析し、結論を導く ◆「研究概要」の作成 ◆発表のためのパワーポイントの作成
11月	◇課題研究とは何かを理解する	◆課題研究オリエンテーション	◇ゼミ内発表会の実施	◆ゼミ内発表会・ゼミ代表者の選出
12月	◇「課題研究発表会」への参加への参加により研究を自分事化する ◇「課題研究講演会」への参加により課題研究への理解を深める ◇テーマに関する本を読む	◆「課題研究発表会」への参加により上級生の研究に触れ、研究を自分事化する ◆「課題研究講演会」への参加により課題研究に対する理解を深めモチベーションを上げる ◆各自の興味・関心からテーマを検討し本を読む	◇「学年内発表会」の実施 ◇学年代表者の選出 ◇課題研究発表会リハーサル ◇「課題研究発表会」の開催	◆「学年内発表会」により学年代表者8名を選出 ◆「課題研究発表会」のリハーサルを実施し、研究のブラッシュアップを図る ◆担当生徒の司会進行により「課題研究発表会」を開催し成果を発表する
1月	◇研究テーマの検討	◆本の感想を発表し合いテーマを検討する	◇研究論文作成	◆フォーマットに従い論文を作成する
2月	◇「研究テーマ相談シート」の作成 資料2：研究テーマ相談シート ◇研究テーマ相談期間の設定	◆「研究テーマ相談シート」を作成し、研究の見通しを立てる ◆相談期間を利用し、各自テーマについて教員に相談する	◇研究論文作成 ◇論文相互読み合わせ	◆フォーマットに従い論文を作成する ◆二人一組で論文を読み合い、ブラッシュアップを図る
3月	◇「研究テーマ申請書」の作成 資料3：研究テーマ申請書	◆研究テーマを決定し、次年度の所属ゼミを決定する	◇研究論文の提出 ◇事後アンケート	◆研究論文を提出する(Teams内に提出) ◆事後アンケートに答え自己評価する